



WAOJE

海外を拠点とする日本人起業家のネットワーク

World Association of Overseas Japanese Entrepreneurs

WAOJE
São Paulo



WAOJE (ワオージェ) とは

WAOJE とは、World Association of Overseas Japanese Entrepreneurs を原語とする、海外を拠点とした日本人起業家のネットワークです。2004年に香港で発祥した和協会を母体とし、2017年に世界展開を目指す組織 WAOJE に生まれ変わりました。

都市を単位としながら、世界中に活動拠点を増やしています。世界各地で、現地に根を張り、現地の方々と相手にビジネスをしている日本人起業家が、都市や国を超えてつながることで、有意義な出会いや新たなビジネスチャンスを生み出すことを目的としています。

今後、WAOJE が世界規模のネットワークへ成長することで、日本にとっても重要なビジネスチャンスになると考えています。

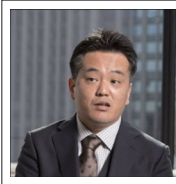
WAOJEの事業

- ・世界に広がる WAOJE 支部を束ねたネットワーク構築
- ・会員に対して有意な出会いの提供
- ・会員への経営支援サービス
- ・会員の社会貢献の支援
- ・政策提言する経済団体としてのステイタス獲得
- ・その他、当法人の目的を達成するために必要な事業



2019年11月に開催された『WAOJE Global Venture Forum 2019 in Gold Coast (豪州)』には約300人の日本人起業家が集結

『日本非居住者のための基礎自治体』
『日本人がグローバルで勝つためのインフラ』
『日本経済のプランB』 これこそが WAOJE の存在意義



WAOJE 代表理事 猪塚 武 Takeshi Izuka

1967年香川県出身。早稲田大学理工学部卒、東京工業大学修士課程修了。アクセンチュアを経て、政治家を志すが落選。1998年に株式会社デジタルフォレストを設立し日本No.1(2006年)のアクセンチュアソフトの会社になる。2009年にNTT Communication社に事業売却。2011年よりキリロム工科大学を中心とした学園都市「vキリロムネイチャーシティ」を立ち上げる。キリロム工科大学は英語で先端ITを学ぶ大学でカンボジアのトップの学生と日本人学生が共に全寮制で学ぶ。持株会社である、vKirirrom Pte. Ltd. は「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast 500」に2017年、2018年の2年連続ランクイン。世界的な起業家組織E0の日本支部会長、カンボジア支部会長、アジアの理事を歴任。日本人起業家のグローバルネットワークである一般社団法人WAOJE 代表理事。

世界に広がる WAOJE 支部



13カ国 25支部

WAOJE サンパウロ支部は、米州初のWAOJE支部として2018年11月に発足しました

WAOJE JAPAN

北海道
東京
名古屋
京都
大阪
岡山
広島
福岡
沖縄

WAOJE EAST ASIA

北京
大連
上海

WAOJE SOUTHASIA

デリー/グurgaon
バンガロール

WAOJE SOUTH EAST ASIA

マニラ
セブ
バンコク
クアラルンプール
シンガポール
ヤンゴン
プノンペン

WAOJE NORTH AMERICAS

ハワイ

WAOJE SOUTH AMERICAS

サンパウロ

WAOJE OCEANIA

ゴールドコースト

WAOJE EUROPE

ベルリン

WAOJE は、海外在住起業家の故郷である日本を拠点に、日本及び海外における会員の相互支援、会員間交流、その他会員に共通する利益を図る活動を行うことをその主たる目的としています。WAOJE は世界で活躍したい貴方のための会です。

お近くの支部の月例会に参加するか、Global Venture Forum(2020年9月 in マレーシア・クアラルンプール【予定】)にお越し下さい。



WAOJEの日本人起業家ネットワーク

WAOJEは、世界各地で活躍する起業家と、日本を拠点に海外ビジネスを展開する起業家のネットワークです。会員総数は560名。2023年末までに2,500人を目指しています。こちらではネットワークの軽さが自慢のグローバル会員の一部をご紹介します。



迫 慶一郎 Keiichiro Sako

WAOJE TOKYO

建築家。1970年生まれ。1996年東京工業大学大学院修了。2004年北京にて「SAKO建築設計工社」を設立。同年より1年間、米国コロムビア大学客員研究員を務める。現在、東京、福岡にも事務所を構え、中国、日本を中心に、韓国、モンゴル、スペインでも仕事を行う。店舗のインテリアデザインから大規模住宅開発まで、これまでに完成したプロジェクトは150を超える。「情熱大陸」「ガイアの夜明け」「SWITCHインタビュー 達人達」などドキュメンタリー番組の出演も多い。戴前ベンチャー賞（東京工業大学）や国際アントレプレナー最優秀賞（東京 NBC）等、起業家としても評価されている。WAOJE本部初代代表理事。現WAOJE東京支部長。



吉崎 浩一郎 Kouichirou Yoshizaki

WAOJE TOKYO

三菱信託銀行、日本AT&Tを経て、1998年よりシュローダー・ベンチャーズ、MKSパートナーズ、カーライル・グループなどにて日本及びアジアでのベンチャー投資、ハイアウト投資、企業再生投資を幅広く実践。2013年より2015年まで、クールジャパン機構にて取締役最高投資責任者（CIO）を務める。2017年、グロスポイント・エクイティLLPを設立し、成長企業への投資を行うほか、上場・非上場企業の社外取締役・顧問やFM番組のDJを務める。



今庄 啓二 Keiji Imajo

WAOJE OSAKA

K2 Frontier 代表。滋賀県出身。鐘淵化学工業（株）（現・株）カネカ）を経て、2001年フューチャーベンチャーキャピタル（株）入社。2011年代表取締役社長に就任。2017年会長退任。現在は、大阪化学工業株式会社およびJOHNNAN株式会社取締役、タイガースポリマー株式会社特別顧問、プロ野球独立リーグの湘滋ユニテッド顧問をはじめ、ベンチャーや大企業の経営、新規事業開発等々を支援。関西学院大学大学院および大阪市立大学非常勤講師。京都大学工学部合成化学科卒業。慶應義塾大学大学院経営管理研究科修（MBA）。WAOJE大阪副支部長。



伊狩 亮司 Ryoji Ikari

WAOJE BANGKOK

1971年京都市生まれ、48歳。1994年大手樹脂メーカーでタイ駐在。樹脂のリサイクル技術を確認し特許を取得。2012年駐在先の経営悪化を受けタイ工場を清算、同時にタイで同社の樹脂成形工場を立ち上げ、2014年再度経営悪化に陥り撤退するも、現地従業員から「撤退するならお前がやってみろ!」と言われ、男気スイッチ ON。翌年、信用金庫のバックアップを受け Siam IN Corporation Ltd. を創業、半導体部品や IoT 関連、センサー向け精密樹脂を成形。趣味はウェイトトレーニング。2019年 NPCJ CRONOS CUP ボディビルマスターズ部門に出場、400人の観衆の前でフリースを披露し初出場初優勝の快挙。WAOJEバンコク支部長。



若松 裕子 Yuko Wakamatsu

WAOJE YANGON

1970年愛媛県生まれ。大学卒業後、花卉業界、ライターなどを経て、20代後半で税理士業界へ。日本の事務所では、公益法人会計、事業再生、国際課税、起業家支援を得意とした。立上げ支援した法人は、140社以上。2012年より明治大学 MBAにて国際課税を専攻。本田光宏教授に師事。研究テーマは、『中小企業のための移転価格税制』。2014年よりミャンマー駐在。スラム街のオフィスに1人、事務員1人でスタート。現在は、日本人2名、ミャンマー人26名で主に日系進出企業の税務会計面のサポートを行っている。ミャンマーにおいて中小企業から上場企業まで140社以上の立上げ実績あり。WAOJEヤンゴン支部長。



藤岡 頼光 Raiko Fujioka

WAOJE CEBU

フィリピン・セブ島に拠点を置く、英会話学校 00 イングリッシュ代表取締役。約800人の教師が、年間5000人の語学留学生と2万人を超える世界中の生徒にオンライン（スカイプ）で授業を提供。1992年バークレイのキユー急便設立後、2000年バークレイのマーケティング・ロード設立。2005年 フィリピン・セブ島に留学後、2009年オンライン英会話学校の00 イングリッシュ開始。2010年に留学事業も開始。00 イングリッシュは現在、東京、セブ、上海、ソウル、サンパウロ、テヘランで展開。WAOJEセブ支部長。



ハーディング 裕子 Yuko Harding

WAOJE GOLD COAST

ハーディング法律事務所 代表取締役・豪州弁護士。元タピオ演奏家を目指すも、英語に強い関心があり大阪芸大在学中アメリカへの語学留学をきっかけに、卒業後スウェーデンで約3年居住後、オーストラリアへ移住。ボンド大学応用言語学修士ディプロマ卒業。その後、クィーンズランド工科大学法学部、ボンド大学法学部修士ディプロマを卒業。2003年9月にクィーンズランド州高等裁判所から任官を受け、豪州の弁護士資格を取得。地元の法律事務所で9年間の実務経験を経て、2012年7月に独立、ハーディング法律事務所を開業。主な専門は、豪州進出企業の法的手続き、不動産関連、相続手続等。ここ10年程は日本・豪州でセミナー活動も展開。



矢野 圭一郎 Keiichiro Yano

WAOJE BERLIN

「Interacthub GmbH」CEO。現在ベルリン在住、東京都渋谷区出身。中学と大学をドイツで過ごし、ベンチャー企業勤務を経てセールスフォース・ドットコム、Google など、米大手 IT 企業の法人向けクラウドサービスの事業開発に携わる。スペインの IE ビジネススクールで MBA 修了後、2015年にベルリンへ渡り、2017年に欧州と日本間の企業とスタートアップを結びビジネスマッチングプラットフォームとして、Interacthub を設立。国やコミュニティを超えた価値交換が誰でも簡単にできる世界を目指して活動。WAOJEベルリン支部長。



WAOJE São Paulo について

WAOJE サンパウロ支部は、ベンチャー投資家、ジム・飲食店経営、コンサル、建築家と幅広い業種の日本人起業家 7 名で活動中。会員相互の経営相談を中心とした月例会が主な活動です。さらに年に数回の Meetup イベントの開催を通じて、WAOJE グローバル会員相互の交流を深めるとともに、サンパウロの企業・団体とのイベント企画も随時行なっています。世界規模の WAOJE イベントである Global Venture Forum には、ブノベン（2018）、ゴールドコースト（2019）大会に支部会員が参加。それぞれサンパウロ支部としてのブラジルのビジネス環境に関するセッションを持ち、参加する日本人企業家の間でブラジル市場への注目度を高めています。



2018年11月のWAOJE São Paulo オープニング。日本だけでなく、シンガポール、フィリピン、タイ、ミャンマー、オーストラリアと各地から起業家が集結した。



支部長 中山 充 Mitsuru Nakayama

ブラジル・ベンチャー・キャピタル代表。1998年に早稲田大学卒業後、ペイン&カンパニー東京支社に勤務。その後、起業を経てスペイン IE ビジネススクールの MBA を取得。2012年より初の日本人スタッフとしてブラジルのペイン&カンパニーサンパウロ支社に勤務後、2014年にブラジル・ベンチャー・キャピタルを創業。ブラジルのシードステージのスタートアップへの投資育成を行う。ブラジルで唯一の日本の投資家・企業向けのブラジル・ジャパン・スタートアップ・フォーラムや、日本でブラジル・アグリビジネス・フォーラムを主催するなど、日本とブラジルのスタートアップを繋ぐ活動多数。著書『中小企業経営者が海外進出を考え始めた時に読む本』『未来をつくる起業家 ブラジル編』



副支部長 平野 司 Tsukasa Hirano

tkc brasil 代表。富士通（株）で官庁向け防災用アプリ・通信機器の営業を務め、26歳で退職。ブラジルの首都・ブラジリアのコンサルディングファームで1年間のインターンに臨み、ブラジルの可能性に魅せられ同社に入社。日本企業のブラジル進出案件やブラジル政府の制度政策に関する調査・レポート、多様な業種の市場調査や M&A 案件を手掛ける。2015年からはフリーのコンサルタントとして、サンパウロを拠点に企業向けリサーチやプロジェクト・サポートを提供。幼少期を含め、ブラジル在住通算18年。



藤井 勇人 Hayato Fujii

1978年兵庫に生まれ、多感な時期をリオで過ごす。リオのスラム（ファヴェーラ）改造計画で早稲田大学理工学部建築学科を卒業。日本のデザイン業界で経験を積み、30歳でブラジルへ移住。ゼネコン勤務時代にジャパン・ハウスサンパウロの立ち上げに関わり、建築家の隈研吾氏を口説き落とすと共に設計を行う。現在は同氏のブラジル案件を担当。2018年、現行のブラジル国認定建築士（CAU）に日本人として初めて登録を許可される。ブラジルの建築や都市関連の情報を日本のメディア・書籍に複数執筆。死ぬまでにやりたいことのひとつがブラジルにプティック型日本式旅館を建てること。



村中崇博・香織 Takahiro & Kaori Muranaka

小笠原父島出身の兄妹。兄の崇博は単身サンパウロにて Quitto Quitto izakaya をオープン。料理人として働いていた妹の香織が参戦し、レストラン激戦区 Jardim に進出。2018年、ブラジルを代表する有名雑誌 Veja のレストランランキング居酒屋部門にて1位受賞の快挙達成。自分たちの舌のフィルターを通した居酒屋料理を提供中。



森田 泰人マルシオ Marcio Yassuhito Morita

昭和53年ブラジルサンパウロ生まれの日系二世。16歳で日本へ渡り日本相撲協会へ入門。力士時代の料理経験を生かし28歳でブラジルへ戻り現地の居酒屋ちゃんこ屋さんで更に料理を身に付け喜びを感じ、再び日本のラーメン業界へ修行。東京杉並区東高円寺にある『博多ラーメンばりこ』で3年、更に欧米人が好むラーメンを研究するため、ドイツのデュッセルドルフにある『札幌ラーメン匠』で3年間働く。ブラジルへ戻り、38歳で豚骨ばりこてらめん MARU を設立。



水本 良夫 Yoshio Mizumoto

MEU UDON 代表。1981年サンパウロ生まれ、10歳で初訪日。ビジネスチャンスを探索しながら、自動車整備士、パチンコ店スタッフや営業マンとして勤務したが、ジャパニーズドリームを掲げず、2014年にブラジルに本帰国。翌年に独学ながら、『taste of Japan』をモーターにブラジル初の讃岐風本格手打ちうどん専門店をオープン。本格うどんを普及すべく2019年に製麺工場を設立し、コンサルタントやうどん種別業にチャレンジ中。お客様の笑顔が一生の宝物。感謝。



小早川 幸一郎 Koichiro Kobayakawa

クロスメディア・グループ代表。出版社でのビジネス編集者を経て、2005年に(株)クロスメディア・パブリッシングを創業。以後、(株)クロスメディア・マーケティング、(株)クロスメディア・ランゲージ、(株)クロスメディア・コンサルティング、(株)ビジネスライフを設立し、クロスメディア・グループの代表に至る。「メディアを通じて」と企業の成長に寄与する事業を行い、世の中に類を見ないグループを目指す」というビジョンのもと、出版事業では、年間90点のビジネス書の出版。法人事業では、年間約100社へのコンテンツ・マーケティング支援。アクティブヘルス事業では、日本初疲労回復ジム「ZERO GYM」を東京とサンパウロに展開中。1975年、千葉県生まれ。



WAOJE São Paulo の活動目的

- ・ブラジル在住の起業家が事業運営のために相互協力する機会を強化
- ・ブラジルの企業と起業家の意見交換や協業を促し、双方のポテンシャルを最大化
- ・日本とブラジルのビジネスと中心とした交流を強化することに貢献

入会資格・お問合せ

原則として、日本語がビジネスレベルで使えるビジネスオーナー。正式な入会前に、活動内容や会員資格の案内のために月例会へのご参加をお願いしております。入会希望や各種お問合せは、Facebook ページ【WAOJE São Paulo】にて受付中です。